

府中市立府中第三中学校 学校だより 《第8号》 令和8年 1月 19日



敬愛

校長 稲葉 高広

〒183-0027 府中市本町4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

情熱と前進の年にあたり

校長 稲葉 高広

新春の候、皆様におかれましてはご健勝にて新年をお迎えのことと存じます。

本年は丙午（ひのえうま）です。丙は「火」、午は「馬」を象徴し、情熱と前進の年とも言われます。

府中第三中学校では、この象徴を教育活動に重ね、生徒が「熱意をもって学び、確かな生活習慣の上に着実に成長する」一年となるよう、教職員一同で取り組みます。

一方で、丙午にまつわる歴史的な言い伝えの中には、今日の視点からは望ましくない偏見につながるものもありました。学校としては、科学的・人権尊重の視点を大切にし、多様性を尊重する姿勢を生徒と共有してまいります。

第3学期始業式では、次のように生徒に話をいたしました。

(挨拶部分は省略)

情熱は、目標をもつことで方向が定まります。勉強・クラブ活動・生徒会・地域の活動 それぞれの場で「今年の自分の到達点」を言葉にし、コミュニケーションをとって、友だちや先生と共有しましょう。目標は大きくても小さくてもかまいません。具体的な目標を設定することが大事です。漠然とした目標は、漠然とした結果しか生まれません。

一方で、勢いに任せるだけではなく、安全と節度を忘れないことも大事です。

お互いの違いを尊重し、困ったときには素直に助けを求め、周りの誰かの「助けて」に耳を傾けられる人でいてください。

教室や廊下、校庭やオンライン空間にも、みんなが安心できるルールと態度があります。守るべきことを守る勇気こそ、本当の強さです。

皆さん一人ひとりの努力が、学校全体の輝きになります。

情熱を知性で整え、前進をやさしさで支える一年にしていきましょう。

先生方も全力で伴走します。

どうか地域・家庭におかれましても、子どもの声に耳を傾け、円滑なコミュニケーションとともに対話を充実していただきますよう、お願ひいたします。

学習指導の充実とともに、安全・安心の環境整備、地域と連携した体験活動、そして家庭・学校・地域が同じ方向を向いて支える関係をいっそう深めてまいりたく存じます。

本年もどうぞ変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO. 83

「やらない善よりやる偽善」

教諭 國吉 隆希

みなさんこんにちは、國吉隆希です。私が紹介したい一言は「やらない善よりやる偽善」です。この言葉は、私が高校生の頃に母に言われた言葉です。

私は中学生くらいの頃から、落とし物を拾ったら交番に届けたり、街中で困っている人がいたら声をかけたり、自分ができることは何かないか心がけていました。

高校生の頃、自転車で通学をしていました。あるとき、帰りに駐輪場で自転車が倒れているを見かけて、その自転車を立てかけて直しました。友達に「ほっとけばいいじゃん」と言われ、「持ち主が困ると思って」と友達に言ったら、「やらなくていいだろ、偽善者じゃん」と言われました。その言葉に、「良かれと思って言ったのに、なんでそんなこと言われないといけないんだろう。」とモヤモヤしてしまいました。その話を帰ったあと、母に相談したところ、「周りが偽善だと思っていても、困っていた本人が助かったのならいいじゃない。その人が善と感じていればいいんだよ、周りは関係ないよ。その人が助かったことは事実。やらない善よりやる偽善だよ！」と言われ、すっと腑に落ちた記憶があります。

それから、自分の行いに自信が持てるようになりました。

関係ない周りの人からみたら偽善でも、誰か一人にとっては善になっているならそれでいい。自分の行動の指針になっている言葉です。

皆さんのたくさんある生き方の一つの参考になれば幸いです。

三中生の活躍

(敬称略)

男子テニスクラブ

「第47回フジカップジュニアテニストーナメント」

15歳以下男子ダブルス

「優勝」 3年 鳥居 恵央／2年 佐藤 久卯



吹奏楽クラブ

「2025TAMA アンサンブルフェスタ」中学生の部

管楽四重奏

「銀賞」 府中第三中学校

2年 竹重 興佑／2年 河野 真緒／

2年 リヤン ザリン／2年 小澤 杏咲

